



# 南舞岡小だより

学校所在地 〒244-0814 横浜市戸塚区南舞岡4-15-1 (Tel.823-4120,4130)

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/minamimaioka/>

## 授業研究と3つの資質・能力

重点研究推進委員長 長野 亮太

南舞岡のまちにも暖冬の風が吹き、子どもたちの学びの高まりを感じる時期になってきました。学年末まで残り僅かとなり、授業中の話し合いや振り返りには、「この話は、前の学習の内容と似ているね。どの学習もつながっていることが分かったよ。」と子どもが発言するなど、学びの連続性や面白さを感じていることに嬉しさをおぼえます。

今年度、子どもたちの「もっと学びたい。」という思いを学習に結びつけ、子どもたちがいきいきと輝く授業を創っていきたいと考えて取り組んできました。授業の工夫・改善をしていくことは、学校づくり・学級づくりの大きな要です。そこで学校では、職員同士で授業を見合ったり、学年の枠をこえて授業内容を検討したりして授業研究に励んでいます。

今年度から学校教育目標に加え、教育課程全体で育成を目指す資質・能力を作成しました。「主体的に学び、探究する力」「協働して、課題解決する力」「思いや考えを深め、伝え合う力」の3つの資質・能力です。これらの力は、学習の土台となる大きな力であり、将来生きる力となって人生を構築する力にもなります。授業研究を通して、資質・能力がより育成できる授業づくりを目指しています。子どもたちと一緒に授業を創り上げ、子どもたち自身も成長を自覚できるようになるためにも、低・中・高学年の段階に合わせた3つの資質・能力表を作成し、教室に掲示しました。授業の始めには、「今日の課題は、伝えあう力の丁寧な言葉を使って話すことに気をつけて活動してみよう。」と投げかけたり、振り返りでは、「どんなことが分かったのかな。どんな力が身に付いたのかな。」と授業の内容を自分でまとめたりするなど、様々な形で活用し始めています。

授業づくりのガイドラインとなる「学習指導要領」が新しくなり、教科書を丸暗記するような学力からの脱却が求められています。急速な社会の変化に対応できる学力は何か、それはどうしたら身に付くかを、日々模索しています。これからも、わたしたち教職員は、「授業づくり」に前向きに取り組んでまいります。

